

夏の思い出



また今年も逗子海岸の海開きの日が近づいてきました。この夏も、おしゃれな海の家や、たくさんの方でにぎわうのでしょうか。

私が子どものころ...まだ、国道134号線もできる前の事です。小高い丘の向こうに広がる逗子の海岸は、子どもがどんどん沖に向かって行っても安心な、遠浅の水のきれいな海でした。砂浜も広く、きれいなさくら貝をたくさん集めたものです。昼間はイヤという程泳ぎ、夜は金魚すくい、ヨーヨー釣り、何といても忘れられないのは、ビックリハウスに入って酔ってしまった事。私の鮮烈な夏の思い出です。

時を経て、(今は成人した)息子がまだ小さい頃、観光客で海岸がにぎわう前によく泳ぎに行きました。早い時間帯ですと、小さい子を安心して遊ばせる事ができます。そして、お楽しみは海の家でお昼ごはんにおでんを買って帰ること。さて、この次は孫との思い出を作ることでしょうか？

交流センタースタッフの思い出話です。映像が目に浮かびますね！子どもの頃の何気ない日常が、大人になるとかけがえない思い出となるのですね。逗子の子どもたちは恵まれた環境に育っているのだとつくづく感じました。



「わー 素敵！涼しそう！私もチャレンジしてみます。ありがとう。」
製作者は受付の長嶋です。“お客様をお迎えする心”を表現しました。

交流センター 利用案内 その7

図書コーナー

市民活動スペースの一角にひっそり佇んでいますが、「広辞苑」「六法全書」などの大物からNPO関連、市民活動、まちづくりなど具体的な活動の参考になる書籍が並んでいます。どうぞ市民活動コーナーでご利用ください。



7月 フールセンターカレンダー

※節電のため、7月から9月までの開館時間は、9時～21時です。
※小学校授業の時間は入場できません。

		プール専用使用コース数		交流センター
日	曜日	9～13時	13～15時	会議室関連
1	金	逗子小授業		8月分予約抽選会
2	土		2コース	
3	日			8月分先着順申込
4	月	逗子小授業	2コース	
5	火	休館日		
6	水	逗子小授業		
7	木	逗子小授業	2コース	
8	金	逗子小授業		
9	土		2コース	
10	日			
11	月	逗子小授業	2コース	
12	火	逗子小授業		
13	水	逗子小授業		
14	木	逗子小授業	2コース	
15	金	逗子小授業		
16	土		2コース	
17	日			
18	祝		2コース	
19	火	休館日		
20	水			
21	木		2コース	
22	金			
23	土		2コース	9月分事前予約受付
24	日			
25	月		2コース	
26	火			
27	水			
28	木		2コース	
29	金			
30	土		2コース	
31	日			
8/1	月		2コース	9月分予約抽選会
2	火	休館日		
3	水			9月分先着順申込
4	木		2コース	

- ・専用使用がある日は、3コースのみの使用となります。
- ・専用使用がある日でも、9時～10時、12時～13時、15時以降は基本的に全コースご利用いただけます。
- ・小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です。(付添一人につき2人まで)



祝！交流センター4周年！
センター通信1周年！！

バンザイ！



“597,478人”市民交流センターのオープンからちょうど4年、これだけ多くの方々にセンターをご利用いただきました。

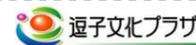
それまでの自分は？というのと、恥ずかしながら、プールに数回だけ...でも、ここで一年過ごしているうちに、だんだんわかってきました。顔が覚えられるのです。決まって朝イチから打合せをする福祉関係の人たち、テーブルをつなげて熱論する子育てサークル、午後から夕方にかけて集まってくる、やや秀才タイプの学生たち、彼らは閉館まで勉強しています。一方、勉強はあんまりしない？別のグループは、多少手はかかるけど、人懐っこくて親しみが持てます。夜になると、今度はサラリーマンを交えた環境グループのワークショップが始まり、プールの常連さんやダンスサークルも登場です。センター通信の職員紹介の写真を見ながら、カウンターの奥を覗いている人もいます。何か相談ごとがあるのでしょうか...？

そして、気がつくと内気な私でさえも名前も知らない相手にペコッと挨拶しています。こんな雰囲気だからこそ絶えず人が集まり、一年に十数万人が訪れるんですね。

これからも市民交流センターは、訪れる市民の方々によって“すごい施設”にますます成長していきます。そのためには、私たち職員も努力を惜しまず突き進みますので、センターともどもかわいがってください。よろしく願います！



市民協働課 須田 透



市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
TEL 046-872-3001
FAX 046-872-3003
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

つながる つながる



地元の仲間が集まる“風土”

逗子が生んだミュージシャンといえば？

海のライブハウス「音霊 OTODAMA」の仕掛け人、逗子で育った幼なじみ二人組のキマグレン。昨年メジャーデビューした、逗子三兄弟。高木完、佐藤嘉風...。そして最近、ウミカメというグループを知りました。爽やかな声とサウンドで、自然を守り、ウソのない世の中にしようと、ストレートなメッセージを発信しています。



作詞作曲とボーカルを担当する御所野有史さんはなんと、元・暴走族リーダー。よその不良達になめられないよう、「逗子」の名前を有名にしようと頑張っていたんだとか...

そんな彼が今は、逗子市内で小さな店を構えながら、世直しバンド(?)をやっているのですから、わからないものです。ウミカメは、彼の熱い心に共感した逗子の仲間達が集まって始めた活動です。

CDアルバム『ウミカメ』の「profile」を見ると、逗子小学校、小坪小学校、久木中学校など、彼らの出身校の名前が並んでいます。“ワルガキ”だった頃の写真と現在のにこやかな顔写真もペアで。

自分が生まれ育った土地を愛し、大人になってからも、地元の仲間と一緒に活動できるというのは、素晴らしいと思います。逗子には、そういう魅力、風土のようなものがあるようです。

市民協働コーディネーター 木下理仁

ボランティアセンター(博)

ボランティア活動保険

ボランティア活動保険は、社協の構成員、会員、社協のボランティアセンターに登録している個人や団体が加入できる保険です。年額280円～720円(自己負担)で日本国内におけるボランティア活動は全て対象となりますので、重複して入る必要はありません。

東日本大震災被災地で活動される逗子市民の方は、災害復旧活動に尽力している被災地の負担を少しでも軽減させるため、必ず出発前日までにボランティア保険に加入してください。被災地までの移動中の事故も補償対象となるので安心です。

手続きは、交流センター内のボランティアセンターをご利用ください。印鑑が必要です。金額はおつりのないようお願いいたします。



開設日・時間:
月曜日～金曜日 9時～17時
(交流センター休館日・祝日は除く)

連絡先:
電話 046-873-8037
FAX 046-872-2519
Eメール vc@zushi-shakyo.com



村川 小田嶋 漆垣

こんな団体です

気軽にスポーツを楽しみながら、健康づくり、仲間づくりをする逗子市体育協会が運営するクラブです。会員になると、プールをはじめ18種類のメニューに参加できます。現在、幼児からシニアまで多くの方が楽しんでます。

プールメニューの内容は

健康増進や腰や膝への負担が少ない為にリハビリ目的等でたくさんの方が利用しています。それぞれ指導者がつきまますので、初心者から安心して参加できます。

《メニューの種類と曜日・時間帯》

メニュー	曜日	時間帯	定員
水中ウォーク	月曜、土曜	13:10~13:50	30名
水泳	月曜、土曜	14:00~15:00	20名
アクアビクスA	木曜	13:15~13:45	25名
アクアビクスB	木曜	14:00~14:40	25名



入会や申し込み方法は

毎週月曜日の13時から15時の間、プールへ下りる階段のところで、うみかぜクラブの受付を開設しています。そこで、入会申し込みとプール券購入ができます。月曜日以外は、第一運動公園テニスコート事務所内うみかぜクラブ事務局で9時から17時まで受け付けています。

年会費は

一般(高校生~64歳) 6,000円、シニア(65歳~) 5,000円、ジュニア(小・中学生) 2,000円、ファミリー(同一世帯) 10,000円です。(加入月で割引き)

その他のメニューは

バドミントン、卓球、シェイプアップ体操、健康体操、高齢者体力アップ体操、親子なかよし体操、英会話などがあり、会員の方はプールメニューと英会話を除いて、どれでもすべて無料で参加できます。

お問い合わせは

うみかぜクラブ事務局 046-873-7600

逗子名越緑地里山の会

TEL:046-873-5176 (飯河)



1.どんな活動をしている団体?

名越緑地里山において、逗子の原風景である里山の景観と、そこに息づく豊かな動植物のくらしの復元を目指して、稲作・畑作や竹林・湿地整備などの作業で保全活動を行っています。また、学習・体験の場として、小学校の授業への協力(田植え・稲刈り、小さな児童には芋ほり体験など)。さらに、市民のための自然観察会を年2回実施。里山のトンボや蝶など自然環境の状況を継続して調査を行っています。

2.活動する緑地ってどんなところ?

名越切通しと、お猿畑の大切岸(おおきりぎし)という2つの国指定史跡に囲まれた名越谷戸で、小さな緑地の中に湧水、ため池、田んぼ、畑、湿地、雑木林という里山の要素が揃っているのが特色です。

3.どんな仲間の集まり?

5つの団体と個人会員で構成されたボランティア団体です。市とアダプトプログラム協定を結ぶ名越緑地の里親になっています。



逗子ゼロ・ウェイストの会

TEL:080-5476-1722 (室伏)



○ゴミ問題の解決には・・・

- 不要な物やリサイクルが難しい物は手にしない、買わない。不要になったものは資源として自分で活用したり、活用したい人に協力すること。
- 行政サービスの焼却処分は、焼却炉の建設や施設管理・運営、使えなくなった時の解体に莫大な費用が掛かり、時に石油と一緒に燃やす必要がある「無駄=ウェイスト」の多い手段です。
- 物を作り販売する企業の協力・努力も必要です。資源を浪費しない物作り・流通・販売を心掛けてもらわなければなりません。

⇒市民と行政が協力しあってごみを資源化すれば、誰かの役に立つし、焼却処分にかかる税金を子育て、文化活動、高齢者支援の財源にできます。

○みんなでゼロ・ウェイストに挑戦!

- 私たち逗子ゼロ・ウェイストの会は、これまで月例で「リサイクル広場」を開催してきました。それに加えて、次の一歩として、生ごみをたい肥として活用する実験や、剪定枝をたい肥や燃料として活用する実験に着手する予定です。

⇒あなたも「無駄・ゼロ」に挑戦してみませんか?

ずし環境ウィークス実行委員会

TEL:090-6488-0708 (松本)



ずし環境ウィークス実行委員会は1997年発足、今年で13回目の6月の環境月間を迎えました。メンバーは少ないですが、逗子市の後援を得て、市民・事業者・行政が各々行う環境イベントをコーディネートしたり、新たなイベントを持ちかけたり、環境提案・啓発を継続して行っています。環境イベントの宣伝と環境意識啓発のチラシ(ずし100%エコ新聞)3万枚を事業者の方からの協賛金での印刷、市内公立小中学校と新聞販売店協力での配布が主たる事業です。

当初は、現平井市長も多にかかわり、チラシのデザイン製作を担当、市民交流センターも無かったので3万枚を手分けして簡易印刷機で刷っていました。現在は、協賛金でデザイン・印刷をプロに頼めるようになりました。また、1~2週間内のイベントだったので「ずし環境ウィーク」と名付けましたが、一ヶ月になってしまいウィークではとと言うことでウィークスになりました。

3.11を機会にエコな生活を求める意識が高まっています。イベント問合せも増え、今年からZen配布イベントも多く好評。「継続は力」を実感しています。ただいま実行委員会ボランティアメンバー募集中!



ブルーの印刷のA3チラシ

“ここまでできる我が家の節電”講座

原 発継続派も反対派も今すぐやることは“節電”。これはこの夏だけでなく、大量消費の風潮とムダに慣れきった私達の生き方を見直すことも問われている。こんな中で6/4の安藤紘史さんの講座は自然の理に適った総合的な省エネ・環境重視のライフスタイルへの回帰の解説でとてもわかりやすいものだった。



省エネアドバイザー 安藤紘史さん

- 節電のポイント
- ・エアコンの設定温度は28度。
- ・窓の外には緑の植物ゴーヤ・カーテン、水打ち。
- ・ガラス戸は仕切りカーテンや断熱シートで外熱の侵入を抑える。
- ・クールビズと扇風機併用。
- ・屋根裏換気や断熱壁の採用。
- ・洗濯はまとめ洗い、電熱乾燥はしない。
- ・湯沸かしポットや炊飯器の保温モードは切って、電子レンジで温める。
- ・テレビなどの待機電力は僅かだが、無視できない。
- ・LEDランプの上手な使い方など。

家族ぐるみで取り組む節電ライフは、大きな地球のエネルギー問題を改革するという、大きな仕事につながっているのです。

※省エネ大辞典お分けします(数に限りあり)
TEL 0467-23-7248 NPO ずし楽習塾推進の会(櫻田)



目を閉じて... リラックスを導くアロマ

ヨ ガレッスンの最後...仰向けの状態で目を瞑り、全身リラックスしてマットに身をまかせ瞑想していくので、よりリラックスに導けるものはないかなと思いきやアロマオイルを使い始めました。

皆様ご存知の通りラベンダーはリラクゼーション効果がとても高いです。けれど、ひとつでは少し香りがキツイので柑橘系のグレープフルーツをブレンドしてみました。安眠効果があると言われていたので心身の力を抜いていくことを助けてくれますし、ダイエット効果もあるようです。

そして、人間の五感で一番敏感なのが嗅覚と言われています。ヨガを続けていくと日常生活で鈍っている嗅覚がとても鋭くなってきます。ヨガのラストに漂う香りはフィルターを通さずにいつもより鮮明に心身に働きかけますのでより深いリラックスを得ることができるのです。

アロマオイルのブレンドはそれを作る人によって香りが違って来るそうなので、同じ種類の香りと分量を混ぜても人それぞれの香りによって出来上がるそうです。チャンスがあったらご自分の香りを作ってみるのもいいですね。



Calm sea ヨガ教室 磯邊七美(080-4363-7730)

ご意見紹介

「センター通信」発行一周年記念に寄せて?



桜山2丁目会 中村正さん

先日「センター通信」なるものの存在を初めて知りました。毎月の発行部数は当自治会会報の270部に対して「センター通信」は700部。逗子市総世帯数2万4千の2.9%、100世帯に3部の割合。

でも、これがなかなかすばらしい。交流センター運営関連記事や市民活動団体を幅広く興味深く紹介していて、多くの市民に気持ちよく有効に利用してもらいたいという気持ちがこもっている。

市民交流センターの有効運営や市民協働のまちづくりに、またセンター職員と利用者のコミュニケーションツールとして大変有用なソフトウェアと認識しますが、残念なことにはその存在はほとんどの市民に知られていないでしょう。

この機会に「交流センター通信」を一度(ならず)「広報ずし」に折り込んで市内全世帯に配布することと、日々のセンター利用者にも積極的に手渡してその存在を知らしめ活用されるようご提案します。

ありがとうございます!
これからも
がんばります!

